

令和2年度

事業報告書

特定非営利活動法人キープ・ママ・スマイリング

1 事業の成果

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を予防するため2月以降、ファミリーハウスや小児病棟で実施していた手作りの食事支援活動を中止せざるを得なくなり、5月以降はオリジナル缶詰、企業から寄付いただいたレトルト食品など衛生面に配慮した食品の配布に切り替えた。このような状況ながら支援先は昨年度より1か所（東京医科歯科大学医学部附属病院）増やすことができ、今年度は4施設合計で960名の付き添い者を支援することができた。

一方、緊急コロナ禍支援策として4～5月にかけて全国主要病院の小児病棟、ファミリーハウス（58か所）に付き添い者用のマスクを4250枚配布。さらに4月末～5月初めにかけて全国の付き添い者を対象に「コロナ禍緊急アンケート調査」を実施し、そこから困り事を抽出し、3つの支援策を実行した。

- ① プレイルームの閉鎖…要望のあった小児病棟（6か所）におもちゃ・絵本・児童書等を寄贈。
- ② 付き添い者の外出・交代の制限…2週間以上の入院付き添い者を対象に付き添い生活に必要な生活用品（食品、マスク、消毒薬、化粧水、タオル、下着、衣類等）を詰め合わせた「付き添い生活応援パック」を無償提供（850名に配布）。
- ③ 面会制限による親子分離不安…オンライン面会を支援するために全国主要病院の小児病棟とファミリーハウス（39か所）およびひとり親・生活困窮世帯を中心に付き添い家族（150家族）に携帯端末（iPhone 6）と通信費を無償提供。

②、③の事業については Ready for 新型コロナウイルス感染症：拡大防止活動基金の助成を受けて実施した。また、②、③の事業では WEB アンケート調査にて受益者の評価を取り、支援内容の見直しに役立てている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

（事業費の総費用【7,106】千円）

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
(1) 妊娠に関する情報発信および支援事業、普及啓発活動	令和2年度は活動実績なし						0
(2) 出産に関する情報発信および支援事業、普及啓発活動	令和2年度は活動実績なし						0
(3) 女性の健康に関する情報発信および支援事業、普及啓発活動	令和2年度は活動実績なし						0
(4) 子育てに関する情報発信および支援事業、普及啓発活動	①小児病棟、ファミリーハウスで付き添い入院中の家族への食品提供 ②小児病棟・ファミリーハウスに付き添い者用のマスクを配布 ③小児病棟におもちゃ・絵本・児童書等を寄贈 ④小児病棟で長期付き添い中のご家族への「付き添い生活応援パック」を無償提供 ⑤小児病棟、ファミリーハウス、付き添い者を対象にオンライン面会支援（iPhone 端末機器＋通信費無償提供）	①令和2年4月～毎月1回 ②令和2年4月～5月 ③令和2年6月～7月 ④令和2年10月～毎週1回 ⑤令和2年10月～令和3年3月末 ⑥令和2年4月末～5月上旬 ⑦令和2年10月～ ⑧令和3年3月	①マクドナルドハウスセタがや、聖路加国際病院、東京医科歯科大学医学部附属病院、佐賀大学医学部附属病院 ②小児病棟、ファミリーハウス ③要望のあった小児病棟 ④小児病棟等 ⑤小児病棟等 ⑥オンライン ⑦オンライン ⑧オンライン	①6名程度/回 ②3名 ③3名 ④6名程度/回 ⑤5名 ⑥2名 ⑦2名 ⑧2名	①1回20名 ②全国病院130施設 ③全国病院130施設 ④全国病院毎週30名 ⑤全国病院130施設 ⑥全国病院130施設 ⑦送付数850名 ⑧送付数39施設	①960名 ②4250枚 ③6施設 ④850名 ⑤39施設 付き添い家族150家族 iPhone550台配布 ⑥30名（回答者） ⑦400名（回答者） ⑧34施設	7,106

	⑥「コロナ感染拡大時期における入院中の子どもと付き添い家族の困りごと・不安調査」実施 ⑦「付き添い生活応援バック満足度調査」実施 ⑧「iPhone 活用に関するアンケート」＜施設向け＞実施						
(5) その他、この法人の目的を達するために必要な事業	令和2年度は活動実績なし						0

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 0 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
広告掲載事業	団体ウェブサイトへの広告掲載 →令和2年度は実績なし				0

元書類収受日 令和3年7月20日
差替書類収受日 令和4年1月4日

再差替 令和5年1月6日
再々差替 令和5年10月19日

書式第13号（法第28条関係）

事業報告用

令和2年度 活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人キープ・ママ・スマイリング
（単位：円）

科目		金額	小計・合計
【A】 経常収益			
1 受取会費			963,000
正会員受取会費	198,000		
賛助会員受取会費	765,000		
2 受取寄附金			5,438,788
受取寄附金	5,438,788		
受取補助金			
3 受取助成金等			10,920,000
受取国庫補助金			
受取民間助成金	10,920,000		
4 事業収益			842,026
(1) 病児等を育てる家族に対する生活支援事業	842,026		
(2) 病児等を育てる家族に関する調査研究、普及啓発、人材育成、政策提言および連携促進にかかわる事業			
(3) その他、この法人の目的を達するために必要な事業			
5 その他の収益			231,030
受取利息	73		
雑収益	230,957		
経常収益計			18,394,844
【B】 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			2,455,737
役員報酬	2,350,000		
法定福利費	105,737		
(2) その他経費			9,434,248
売上原価	1,253,540		
業務委託費	2,314,810		
食材等購入費	913,789		
印刷製本費	83,260		
会議費	22,311		
旅費交通費	97,750		
通信運搬費	1,229,979		
消耗品費	2,388,552		
水道光熱費	82,073		
地代家賃	831,600		
保険料	8,620		
諸会費	16,500		
研修費	11,250		
支払手数料	77,130		
広告宣伝費	7,040		
システム利用料	96,044		
事業費計			11,889,985
2 管理費			
(1) 人件費			61,748
役員報酬	50,000		
法定福利費	11,748		
(2) その他経費			1,955,336
業務委託費	1,359,310		
印刷製本費	121,914		
会議費	1,080		
通信運搬費	59,288		
消耗品費	24,565		
水道光熱費	9,119		
地代家賃	92,400		
研修費	1,250		
支払手数料	173,884		
新聞図書費	6,072		
システム利用料	94,888		
雑費	11,566		
管理費計			2,017,084
経常費用計			13,907,069
当期経常増減額【A】－【B】・・・①			4,487,775
【C】 経常外収益			
経常外収益計			0
【D】 経常外費用			
経常外費用計			0
当期経常外増減額【C】－【D】・・・②			0
税引前当期正味財産増減額①＋②・・・③			4,487,775
法人税、住民税及び事業税・・・④			70,000
前期繰越正味財産額・・・⑤			3,562,809
次期繰越正味財産額③－④＋⑤			7,980,584

元書類收受日 令和3年7月20日
差替書類收受日 令和5年1月6日

再差替 令和5年2月9日
再々差替 令和5年10月19日

書式第15号（法第28条関係）

事業報告用

令和2年度 貸借対照表

特定非営利活動法人キープ・ママ・スマイリング

科	目	金額	小計・合計
【A】資産の部			
1	流動資産		
	現金	428,681	
	普通預金	6,230,048	
	商品	631,328	
	貯蔵品	691,754	
	前払費用	162,800	
	未収金	457,780	
	流動資産合計・・・①		8,602,391
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		0
	(2)無形固定資産		0
	(3)投資その他の資産 差し入れ補償金	70,000	70,000
	固定資産合計・・・②		70,000
【A】資産合計 ①+②			8,672,391
【B-1】負債の部			
1	流動負債		
	未払金	621,807	
	未払法人税等	70,000	
	流動負債合計・・・③		691,807
2	固定負債		
	固定負債合計・・・④		0
負債合計 ③+④			691,807
【B-2】正味財産の部			
	前期繰越正味財産額	3,562,809	
	当期正味財産増減額	4,417,775	
正味財産合計			7,980,584
【B】負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】			8,672,391

令和2年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人キープ・ママ・スマイリング

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は原価法によっています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況

（単位：円）

科目	(1) 病児等を育てる家族に対する生活支援事業	(2) 病児等を育てる家族に関する調査研究、普及啓発、人材育成、政策提言および連携促進にかかわる事業	(3) その他、この法人の目的を達するために必要な事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益						
1. 受取会費				0	963,000	963,000
2. 受取寄附金	4,894,909			4,894,909	543,879	5,438,788
3. 受取助成金等	10,650,000			10,650,000	270,000	10,920,000
4. 事業収益	842,026			842,026		842,026
5. その他収益	123,813			123,813	107,217	231,030
経常収益計	16,510,748	0	0	16,510,748	1,884,096	18,394,844
II 経常費用						
(1) 人件費						
※ 役員報酬	2,350,000			2,350,000	50,000	2,400,000
※ 法定福利費	105,737			105,737	11,748	117,485
人件費計	2,455,737	0	0	2,455,737	61,748	2,517,485
(2) その他経費						
福利厚生費				0		0
売上原価	1,253,540			1,253,540		1,253,540
業務委託費	2,314,810			2,314,810	1,359,310	3,674,120
諸謝金				0		0
食材等購入費	913,789			913,789		913,789
食材費				0		0
印刷製本費	83,260			83,260	121,914	205,174
会議費	22,311			22,311	1,080	23,391
旅費交通費	95,570	2,180		97,750		97,750
※ 通信運搬費	1,229,979			1,229,979	59,288	1,289,267
※ 消耗品費	2,388,552			2,388,552	24,565	2,413,117
※ 水道光熱費	82,073			82,073	9,119	91,192
※ 地代家賃	831,600			831,600	92,400	924,000
※ 賃借料				0		0
減価償却費				0		0
※ 保険料	8,620			8,620		8,620
諸会費	16,500			16,500		16,500
租税公課				0		0
※ 研修費	11,250			11,250	1,250	12,500
支払手数料	77,130			77,130	173,884	251,014
支払寄附金				0		0
支出補助金				0		0
新聞図書費				0	6,072	6,072
広告宣伝費	7,040			7,040		7,040
※ システム利用料	96,044			96,044	94,888	190,932
雑費				0	11,566	11,566
その他経費計	9,432,068	2,180	0	9,434,248	1,955,336	11,389,584
経常費用計	11,887,805	2,180	0	11,889,985	2,017,084	13,907,069
当期経常増減額	4,622,943	△ 2,180	0	4,620,763	△ 132,988	4,487,775

※受取寄附金（助成金、クラウドファンディング以外）は、従事割合に基づき按分しています。

※【管】役員報酬、法定福利費、消耗品費、賃借料、研修費については、従事割合に基づき按分しています。

※【管】システム利用料、通信運搬費については、一部の経費を従事割合に基づき按分しています。

※【管】水道光熱費、地代家賃、保険料については、面積割合に基づき按分しています。

3. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・ 事業費と管理費の按分方法

1) 事業費と管理費に共通する経費のうち、役員報酬、法定福利費、賃借料、消耗品費、研修費、保険料、

一部システム利用料及び一部通信運搬費については、従事割合に基づき按分しています。

2) 事業費と管理費に共通する経費のうち、水道光熱費、地代家賃、賃借料及び保険料については、建物面積比に基づき按分しています。

元書類収受日 令和3年7月20日 再差替 令和5年10月19日
差替書類収受日 令和5年1月6日

書式第17号（法第28条関係）

事業報告用

令和2年度 財産目録

特定非営利活動法人キープ・ママ・スマイリング

科	目	金額	小計	合計
【A】資産の部				
1	流動資産			
	現金預金		6,658,729	
	手元現金	428,681		
	三菱UFJ銀行本店 普通預金	6,155,002		
	ゆうちょ銀行 普通預金	53,191		
	ゆうちょ銀行 振替口座	21,855		
	商品		631,328	
	オリジナル缶詰	631,328		
	貯蔵品		691,754	
	オリジナル食品	111,552		
	オリジナルTシャツ	236,896		
	オリジナルカトラリー	191,620		
	オリジナルトートバッグ	87,210		
	オリジナル保存容器	64,476		
	前払費用		162,800	
	令和3年4月分事務所家賃、令和3年4月～令和4年3月システム利用料	162,800		
	未収金		457,780	
	令和3年3月分寄附金未収分、源泉所得税等未収分等	457,780		
	流動資産合計・・・①			8,602,391
2	固定資産			
	（1）有形固定資産		0	0
	（2）無形固定資産		0	0
	（3）投資その他の資産			70,000
	差入保証金		70,000	
	事務所敷金	70,000		
	固定資産合計・・・②			70,000
	【A】資産合計 ①+②			8,672,391
【B-1】負債の部				
1	流動負債			
	未払金		621,807	
	令和3年3月分諸経費等	621,807		
	未払法人税等		70,000	
	令和3年3月期確定都民税	70,000		
	流動負債合計・・・③			691,807
2	固定負債			
	固定負債合計・・・④			0
	【B-1】負債合計 ③+④			691,807
	【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】			7,980,584

令和2年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人キープ・ママ・スマイリング

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
- 各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ) 氏名		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
1	○理事 監事	ミツハラユキ		令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日	令和2年6月1日 ～ 令和3年3月31日
		光原ゆき			
2	○理事 監事	ワカバヤシミキ		令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		若林美樹			
3	○理事 監事	ウメザワモトヒコ		令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		梅澤元彦			
4	○理事 監事	ワタナベチヅル		令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		渡邊千鶴			
5	○理事 監事	タカハシトモミ (ゴトウトモミ)		令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		高橋朋美 (後藤朋美)			
6	○理事 監事	コバヤシカオリ		令和2年5月23日 ～ 令和3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		小林かおり			
7	理事 ○監事	オオウチユミコ (タナカユミコ)		令和2年4月1日 ～ 令和3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		大内裕美子 (田中裕美子)			

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人キープ・ママ・スマイリング

	氏 名	
1	光原ゆき	
2	若林美樹	
3	梅澤元彦	
4	渡邊千鶴	
5	高橋朋美 （後藤朋美）	
6	小林かおり	
7	大内裕美子 （田中裕美子）	
8	吾妻聖子	
9	祝井正人	
10	岡田直子	
11	岡本愛里	
12	加藤映美	

13	可野倫子
14	木下敬規
15	国武敦子
16	児玉章代
17	後藤久夫
18	白木美和子
19	杉岡吏加
20	鈴木実
21	寺内恵美子
22	永岡英則
23	中野真貴子
24	早川真由美
25	藤野素子
26	前田陽子
27	水谷尚代
28	宮本佳恵
29	目野愛子
30	山口優子

31	山田修司	
32	山本直美	
33	吉田真季	